

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
		2025年 3月 25日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	0	* スペースを有効に活用し、支援が出来る。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	3	0	* 4月より受け入れ児童数が増えるので、適正だと思う。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	0	* 現時点の児童の様子からみて、不自由さは感じられないが、施設内のルールとして、「走ってはいけない」「ボールを蹴ってはいけない」などの決まり事を作っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	1		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	1	* 静養室や個室など使用できる部屋がある。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	0	* 日々の支援の情報を共有し、ミーティングで精査。その結果を発管がまとめている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1		* 今年度開所したので、初めての保護者評価となる。ご意見を頂き、改善点は改善し、よりよいサービスにしていきたい。 * 保護者等の意向等を職員全員が把握し、業務改善につなげていく必要があると感じている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	* 週1回はミーティングを行い、意見の把握に努めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	2		初めての第三者評価であるので、来年度から改善していく
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	* 法人内研修に参加している。今後外部研修にも積極的に参加する。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	0	* 今年度開所の為、2025/03/31までに公開予定。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	0	* 面談や保護者との会話の中で、ニーズの把握に努め、分析したうえで計画を作成している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	1	* モニタリングを行い、共通理解を図っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	* ミーティングやモニタリングの場を利用し、情報共有や意思統一をしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2	1	* 個別支援計画作成時に職員間で話し合い、計画に「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域連携」について記載している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	1	* 全職員参加のミーティングにおいて、企画立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	1	2	* プログラムを増やし、固定化しない様に配慮している。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	1	2		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	* 実施できていないので、今後実施していく必要があると感じている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	* 当日の様子で気になったことは、話し合うようにしている。 * 実施できていないので、今後実施していく必要があると感じている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	0	* 日々の記録は、その日のうちに記入している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0	* 定例のモニタリングの他、週1回のミーティング時等に随時実施している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	0	3	* ものづくり活動など機械を通して、自己決定できる環境を整えている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	* 児発管が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	3		* 学校や相談支援事業所との連携はできているが、医療や保育所等との連携に課題がある。 * 今後、関係機関と連携して支援を行う体制を整えていく必要があると感じている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	0	2	* 密に連絡を取るようにしているが、もっと連携がうまくいくように模索している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	3	* 就学前の保育園等との情報共有はできていない。児童発達支援事業所とは、相談員さんを通して情報共有を行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	3	* 該当ケースは今はないが、発生すれば情報の共有を行います。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	0	* 来年度より、実施したいと思っています。 * 今後、機会を設けていく必要があると感じている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	1	* 今現在はないが、来年度より実施を考えている。 * 今後、機会を設けていく必要があると感じている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	3	* 児発管や管理者が参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	* 必ず、毎日の活動内容をお伝えし、情報交換共有をしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0	* 今年度実施できていないので、来年度実施していく。 * 今後、機会を設けていく必要があると感じている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	* 契約時や請求書領収書をお渡しする際に説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	* 日頃より意向確認を行い、面談モニタリングを通して確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	0	3	* 児発管がご説明している。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	0	* 何気ない会話から悩み事を聞き、助言や支援を行っている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	0	* 今年度は実施できていないが、来年度頭に茶話会の開催を企画している。 * 今後、機会を設けていく必要があると感じている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	* インスタグラムを活用し、情報発信を行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	0	3	* 個人情報に関わるものは、鍵付きの書棚で管理している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	0	3	* 子どもとの意思疎通は、児童の何気ない言葉も聞き逃さず、心の状態の把握に努めている。保護者との意思疎通や情報伝達は、お迎え時の対応やアプリを活用している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	3	* 今年度は実施できていないが、来年度開催を企画している。 * 実施できていないので、今後実施していく必要があると感じている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	* マニュアルは作成している。訓練の実施が出来ていないので、春休みに実施したい。 * 実施できていないので、今後実施していく必要があると感じている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	0	* BCPは作成している。訓練の実施が出来ていないので、春休みに実施したい。 * 実施できていないので、今後実施していく必要があると感じている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	2	1	* 契約時のアセスメントにて確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	0	* 契約時のアセスメントにて確認し、医師の指示書頂く。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	* 実施できていないので、今後実施していく必要があると感じている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	0	* 契約時の説明を行い、必要に応じて都度周知を行っている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	* ヒヤリハットを運用し、職員に周知している。対応策は、ミーティングの場で話し合っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	0	0	* グループ内研修に参加している。また、来年度は外部研修にも参加を予定している。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	0	0	* 契約時に説明を行い、計画にも記載している。同意書も頂いている。	